



マルコ・ ポーロ

か ひと しっぴつしゃ たはた みつえ
書いた人／執筆者：田畑サンドーム光恵

ひと しっぴつきょうりよくしゃ にしお さちこ
てつだってくれた人／執筆協力者：西尾佐知子

せい き いま ひとびと かんたん がいこく りよこウ ち きゅう ある かた
21世紀の今、人々は簡単に外国に旅行をします。「地球の歩き方」

や「ロンリープラネット」という有名なガイドブックは、外国に行くの
す ひと たくさん たの じょうほう
が好きな人に沢山の楽しい情報をくれます。

ゆうめい むかし おも
有名なガイドブックは昔もあったと思います。そして、マルコ・ポ
か どうほうけんぶんろく れき し じょう さいしよ
ーロの書いた「東方見聞録」は、歴史上で最初のガイドブックでしよ
う。



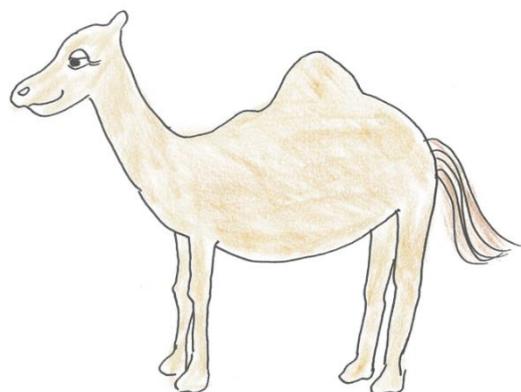
みな し
皆さんは、マルコ・ポーロを知っていますか。
れき し す ひと かれ し
歴史が好きな人なら、きっと彼のことをよく知っ
ていしょう。また、さいきん
最近ネットフリックス
(Netflix) で、マルコ・ポーロのドラマをやっ
ていました。たくさんのひと み
たかさんの人がこのドラマを見ていま
した。

せい き う
マルコ・ポーロは、13世紀にヴェネツィアで生まれました。ヴェネ
いま きた ほう まち
ツィアは、今のイタリアの北の方にある町です。

マルコのお父さんは、貿易商でした。貿易商は、外国のものを売って自分の国に持って帰って売ったり、自分の国のものを外国に持って行って売ったりする人です。

マルコは10代の終わり頃に、お父さんの仕事を手伝い始めます。そして、お父さんと一緒にヴェネツィアからアジアへ仕事のために旅行をしました。

その頃はいい船がありませんでした。だから、マルコたちはラクダにのり、陸地を歩いて中国まで行きました。



ラクダがマルコたちの交通手段だった！

中国に着いたマルコたちは、中国の王様、クビライ・カーンに会いました。この時マルコは、まだ20歳くらいの若者でした。

マルコやお父さんは、ヨーロッパの進んだ文化を知っていました。そこで、クビライ・カーンは、マルコたちに中国のために働くように頼みました。

マルコはイタリア語だけでなく、フランス語や中国語などたくさんの言葉を話せたそうです。マルコは、王様のクビライ・カーンにとてもし気に入られていました。だから、がんばって中国のために働いていま



マルコをととても大事にした中国の王様、
クビライ・カーン

したが、中国の政治は安定して
いませんでした。そのため、マル
コたちは危険を感じ、ヴェネツィ
アに帰る計画をたてました。

ちょうど船で南に行くグルー
プがありました。マルコたちは、
そのグループと一緒に、中国を
で出ることになりました。この船の旅

は大変でした。船に乗っていたほとんどの人は死んでしまいました。で
も、マルコたちは、無事にヴェネツィアに帰ることができました。

ヴェネツィアを出てから、何と24年も経っていたそうです。

ヴェネツィアに帰ってきた時、マルコはもう40歳を過ぎていたよう
です。3年後、マルコの住むヴェネツィアが、ジェノバという町と戦争
を始めました。マルコは兵士として戦争に参加しましたが、敵につかま
ってしまいました。そして、牢屋に入れられてしまいます。

この牢屋には、ルスティケロ・ダ・ピサという人もつかまっています。ルスティケロの仕事は本を書くことでした。マルコは、自分とお父さんが中国に行った時のことを、ルスティケロに話しました。

本を書くことが仕事なので、ルスティケロはマルコの話を書きとめました。その時、ルスティケロは話を面白くするために、自分のアイディアも入れたそうです。これが有名な「マルコ・ポーロの東方見聞録」の元になりました。

そのころは、まだ本を印刷することができませんでした。本は全部人が手で写して広めました。「マルコ・ポーロの東方見聞録」を写した本はたくさんあるのですが、本によってお話がぜんぜん違うと言われています。

そのため、「マルコ・ポーロは本当は中国まで行っていないのではないか。」とか、「マルコ・ポーロなんていう人は本当はいなかったのではないか。」という人までいます。

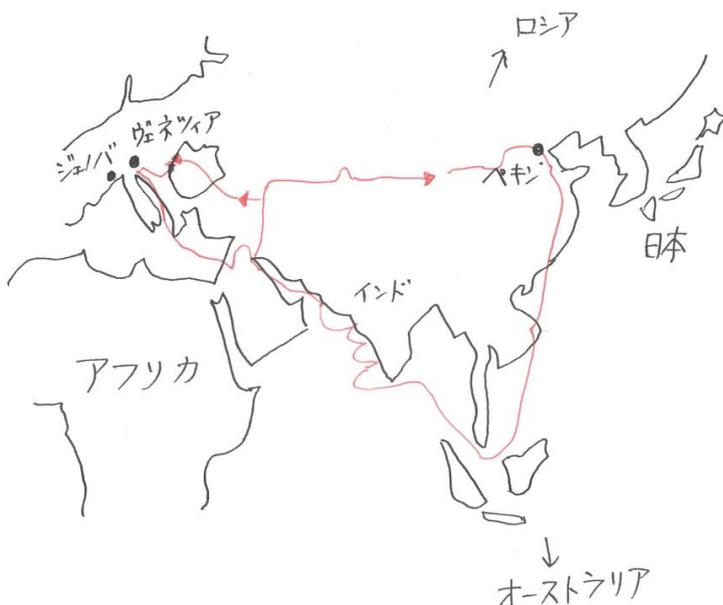
一方で、シルクロードについてのマルコの話がとても正しいと言っている人もいます。そして、マルコと彼のお父さんがアジアについて伝えたお話は、ヨーロッパ人のそれまでの間違っていたアジアについての考え方に大きな影響を与えたという人が多いようです。

とく にほん おうごん くに よ
特に、マルコは、日本のことを「ジパング・黄金の国」と呼び、ヨー
ロッパやイスラム世界の人々に伝えました。ジパングはきっとジャパ
ン（Japan）の元の言葉ですね。

たくさん ひとびと えいきょう う なか とく つよ
沢山の人々がマルコ・ポーロの影響を受けました。その中で特に強
く影響を受けたのが誰だかわかりますか？

たんけん か どう
あの、探検家のコロンブスです。コロンブスは「マルコ・ポーロの東
方見聞録」をととても大切にしていたそうです。コロンブスが色々な所
に行ってみようと思ったのは、「マルコ・ポーロの東方見聞録」に影
響を受けたからかもしれません。これは、今の若い人がガイドブック
を何回も読んで、「ああ、この国に行ってみたいなあ。こっちの国もお
もしろそうだなあ。」と考えるのと少し似ていると私は思います。

コロンブスがファンだったマルコ・ポーロ。もしかしたら、マルコ・
ポーロは、大航海時代の幕を開けた人かもしれませんね。（1153 語）



ち ず あか せん
←この地図の赤い線は、マルコ
たちの旅行したルートです。

マルコたちは、ラクダに乗って
中国に行き、帰りは船に乗って
何回も死にそうになってヴェネ
ツィアに帰って来ました。

でも、ものすごい距離を旅行し
ていますね。